

大谷学会

◇研究発表会

十月二十五日(金)午後一時～

於 響流館メディアホール
〈神あるいは自然〉—ローゼ・アウスレ
ンダーの詩とスピノザ—

条支と神龍 本学教授 加藤丈雄
本学教授 乾 源俊

宗祇の文学と『名所和歌抄出』—典拠
と創作— 本学教授 赤瀬知子

五障と変成男子をめぐる諸問題
本学准教授 ダシユ シヨバラニ

真宗総合研究所

◇委員会

七月二十九日(月)午後三時～

於 博綜館第四会議室
・紀要投稿ガイドラインの改正につ
いて

・二〇一九年度「一般研究(柴田班)」
研究計画の変更について

・二〇一九年度研究組織について

・中国社会科学院との協定の更新につ
いて

・報告事項

十月十日(木)午後〇時二十分～

於 博綜館第五会議室
・特別研究員の人事について
・二〇一九年度研究組織の変更につ
いて

・『真宗総合研究所研究紀要』第三十七
号査読者について

・報告事項

・その他

十一月二十二日(金)

午後四時二十分～

於 博綜館第五会議室
・『真宗総合研究所研究紀要』第三十七
号投稿論文の査読結果について

真宗学会

◇大会

十月三十日(水)午後三時～

於 響流館メディアホール
愚かさについて

映画・比較文学研究者 四方田犬彦
「獲得名号自然法爾御書」の再検討

本学准教授 山田恵文

◇第二回例会

十一月六日(水)午後二時四十分～

於 尋源講堂
勅命について

本学大学院博士後期課程第二学年
鶴留正智

清沢満之における道義の探究

—『有限無限録』を中心に—

本学大学院博士後期課程第二学年
藤井了興

◇修士論文中間発表会

十一月十三日(水)午後二時四十分～

於 慶聞館K二〇六教室
浄土真実証—「必至」の誓願—

本学大学院修士課程第二学年
千葉一生

還相回向からの課題

―二つの視点を通して―

本学大学院修士課程第二学年

神島一誓

真宗における称名念仏の意義

本学大学院修士課程第二学年

小山 響

◇第三回例会

十二月二十日(水) 午後二時四十分

於 尋源講堂

二種回向の意義

―浄土真宗という仏道の課題―

本学大学院修士後期課程第一学年

本多正弥

『顕浄土真実行文類』における「称名」

の顕示構造の探究―行一念釈『大経』

付属の文と同義の内容の構造的な顕

示に着目して―

本学大学院修士後期課程第一学年

浅井竜一

◇第四回例会

十二月二十七日(水) 午後二時四十分

於 尋源講堂

親鸞 二つの阿闍世観

本学大学院修士後期課程第二学年

柏樹貴弘

親鸞に現れた影

本学大学院修士後期課程第二学年

廣田 至

◇第五回例会

十二月四日(水) 午後二時四十分

於 尋源講堂

親鸞思想における第二十願の再検討

本学大学院修士後期課程第一学年

東山公真

『浄土論註』における「一心」「五念門

行」―香月院『浄土論註講義』と一玄

他『論註講義』との比較を通して―

本学大学院修士後期課程第一学年

巖 若琳

◇卒業論文中間発表会

十二月十二日(木) 午後六時

於 慶聞館K二〇四教室

親鸞の往生観―難思議往生―

思想探究コース 山田ゼミ

大路人生

「南無阿弥陀仏」とは

―「正信偈」を通して―

思想探究コース 三木ゼミ

耳浦真実

地域社会と真宗寺院

―家島諸島の現状と寺院の課題―

現代臨床コース 木越ゼミ

鶴岡滉佑

信心の英訳をめぐる

国際コース 井上ゼミ 澤崎瑞功

◇第六回例会(教員発表)

十二月十八日(水) 午後二時四十分

於 尋源講堂

浄土の慈悲について

―大乘至極の証として―

本学教授 井上尚実

仏 教 学 会

◇史跡踏査

十二月二十八日(木)

訪問先・東本願寺(報恩講)・三井

寺・西教寺

◇公開講演会

十二月六日(金) 午後四時二十分

於 慶聞館K三〇四教室
インド後期仏教石窟と中期密教

— 『大日経』と胎藏曼荼羅の成立地
および時期について—

京都市立芸術大学教授 定金計次

◇研究発表例会

十二月十二日(木)午後四時二十分

於 響流館マルチメディア演習室

『華嚴経』第一普光法堂会の思想史的意味について 本学教授 織田顕祐

契経は世親にとつて有部を破する一本槍である

— アビダルマにおける蘊の解釈 —

本学教授 箕浦暁雄

〓国史学会・日本仏教史学会

◇大谷大学日本史の会大会・総会

七月二十七日(土)午後一時三十分

於 響流館メディアホール

・研究発表(午後一時四十分)

霊山歴史館の職務について 米澤亮介
誰でも楽しめるコンテンツの作り方

— 京都府立京都学・歴史館古文書担

当の立場から—

伊藤美矩

大谷大学歴史学科の京都探究コースと

関連科目について

大艸 啓

隅寺心経のすがた

宮崎健司

・総会(午後五時)

・懇親会(午後五時三十分)

於 慶聞館マルチスペース4F南

◇大谷大学日本史の会九月例会

九月十四日(土)午後二時

於 響流館演習室三

中世寺院の起請文における神仏

山本春奈

— 東寺を中心に —

◇大谷大学日本史の会十二月例会

十二月七日(土)午後二時

於 響流館演習室三

戦国期美濃地域本願寺教団史の研究

老泉 量

〓文藝学会

◇公開講演会

七月十六日(火)午後一時

於 響流館メディアホール

漢の武帝と唐玄宗

本学教授 乾 源俊

東アジアにおける『金藏論』とその展

開

京都市立大学准教授 本井牧子

◇『文藝論叢』第九十三号発行

(十月A5判五十一ページ)

『万葉集』書名の名義について

金 偉

呉 彦

中国と日本における『清浄法行經』受

容の異相 野村卓美

『海と夕焼』論—伝達不可能性の向こう

側へ— 角谷有一

〓国文学会

◇公開講演会(赤瀬知子先生最終講義)

十月十九日(土)午後二時

於 尋源講堂

岩瀬文庫蔵『名所和歌抄出』のこと

— 三十年の研究生活をふりかえって

本学教授 赤瀬知子

中国文学会

◇卒業論文中間発表会

十一月二十一日(木) 午後一時～

於 慶開館K四一教室

崔興宗らとの唱和に表する王維の佛教

信奉と自然観 相馬晶子

『西遊記』の孫悟空に影響を与える特殊
なサルについて 若井 涼

◇学術公開講演会

十二月十日(火) 午後二時四十分～

於 慶開館K二〇二教室

『金瓶梅』における人の死について

京都外国語大学教授 竹内 誠

初等教育学会

◇キッズキャンパス

スマイルスクール秋まつり

十一月三十日(土)

午前十時～午後〇時三十分

於 四号館・五号館

教育学部初等教育コース一年生全員が
参加し、近隣の幼児児童を対象に図工

教室などの活動を行い、地域貢献を行
った。

国語教育学会

◇第七回研究大会

十一月十六日(土) 午後二時～

於 五号館五一〇一教室

自分の考えを深められる話し合い活動
を目指して

滋賀県公立小学校教諭 天白麗美

国語における、児童の主体性・協働性
を刺激する単元構成

大阪教育大学附属平野小学校教諭

笠原冬星